

平成 22 年 10 月 12 日

平成22年度 第4回「吉野川現地(フィールド)講座」

野鳥観察会参加者募集！

吉野川河口干潟には毎年たくさんの野鳥が確認できます。ユリカモメの大群、ハマシギがエサを食べるところ、渡り鳥のズグロカモメが見られるかもしれません。

吉野川河口干潟は「日本の重要湿地500」等にも選定されており、シギ・チドリ類などの渡り鳥の重要な中継地になっています。そんな干潟で野鳥観察を通して、吉野川の豊かな自然に親しんでいただき吉野川に興味をもってもらいたく、フィールド講座として「野鳥観察会」を開催します。

日 時:平成22年 11月 6日(土) 9時30分～11時00分

※悪天候の場合は中止することがあります。

募集期間:平成22年 10月12日(火)～平成22年10月28日(木)

集合場所:徳島市住吉4丁目地先 吉野川大橋下流南岸河川敷

観察場所:吉野川河口干潟(沖ノ洲樋門前)

募集人数:20名程度

持 参 品:双眼鏡、飲み物、をご用意ください。

※双眼鏡は用意しております。お持ちでない方も参加可能です。

※参加希望者多数の場合は抽選となります。なお、悪天候及び参加者少数の場合は中止する場合があります。

・応募用紙は、徳島河川国道事務所河川環境課にお問い合わせいただくか、事務所ホームページにてダウンロードできます。

・徳島河川国道事務所では、「よりよい吉野川づくり」を目指した取り組みの一環として、流域の皆さんと情報の共有を図るために、平成14年度より、現地において川の調査や河川管理施設などについて紹介する講座を実施しています。

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

TEL : 088-654-2211 (代表) TEL : 088-654-9176 (直通)

副 所 長 森長 稔 内線721-206

◎河川環境課長 片山 和夫 内線721-361

◎ : 主たる問い合わせ先

野鳥観察会参加者募集!



開催日時

平成22年11月6日(土) 9:30~11:00

集合場所

徳島市住吉4丁目地先
吉野川大橋下流南岸河川敷

観察場所

吉野川河口干潟(沖ノ洲樋門前)

募集人数

20名程度(先着順)

※低学年の場合は、保護者同伴でお申し込み下さい。

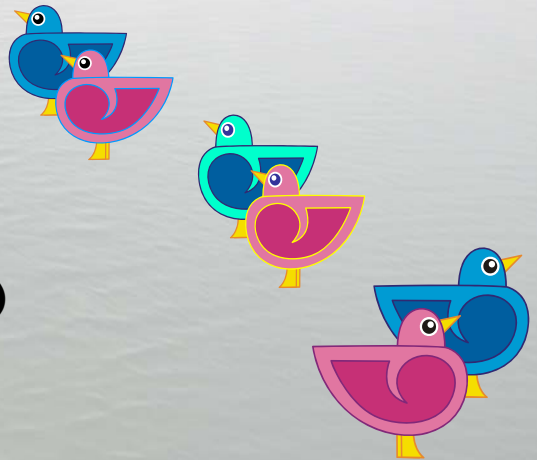
募集期間

平成22年10月12日(火)~10月28日(木)

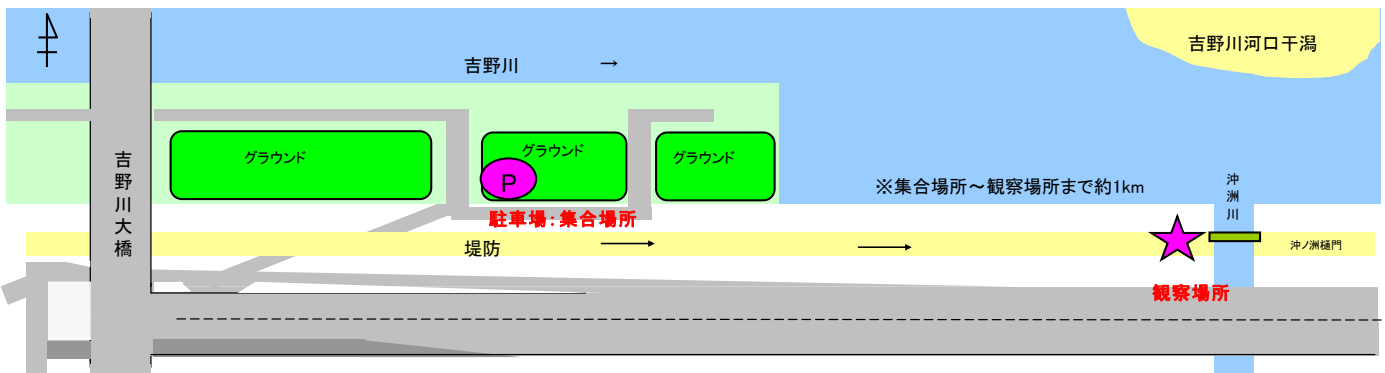
準備物

双眼鏡、飲み物、各自ご用意下さい。

※双眼鏡は用意しております。お持ちでない方も参加可能です。



集合場所地図



フィールド講座とは

「吉野川に住む生き物は？」「あの施設はなあに？」「吉野川の管理はどのようにしているの？」などについて、皆さんと一緒に吉野川に出かけ川の調査や施設などについて説明などを行っています。

利用方法

1. 募集

新聞、チラシ、ホームページより参加者の募集を行います。

2. 徳島河川国道事務所に申込み

「吉野川現地（フィールド）講座」 申込書に必要事項を記入し、郵送、FAX、電子メールまたはハガキで申込みください。

3. 参加者の確定

講座毎の定員に対し、参加者を抽選で確定し、申込者にハガキでご連絡いたします。

4. 講座の実施

現地（フィールド）でテーマについて説明します。

第4回吉野川現地（フィールド）講座

「野鳥観察会」申込書 FAX、郵送用

| | |
|------------------------------|--------------------|
| 1. 住所 | 〒 |
| 2. 氏名（年齢）（参加者全員） | () () () () |
| 3. 電話番号 | 自宅 中止時等の連絡先 |
| 4. ありましたらどうぞ。 この講座へのご質問など | h |

- ①ハガキ、Eメールの場合は必要事項【郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号（自宅・中止時の連絡先）、講座名】を記載し下記までお申し込みください。
- ②集合場所までは、各自でお願いします。
- ③応募者が少数の場合中止させていただく場合があります。
- ④参加費用として当日、100円程度の傷害保険料を徴収します。
- ⑤応募者が多数の場合は抽選にさせていただく場合があります。

<送り先・お問い合わせ先>

〒770-8554

徳島市上吉野町3丁目35

国土交通省 徳島河川国道事務所 地域連携課「第4回現地講座」係

HPアドレス <http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/>

電話：088-654-9175（直通） FAX：088-654-9177

Eメールアドレス：tokusa63@skr.mlit.go.jp（←すべて半角小文字）





【ユリカモメ】

[分類]チドリ目 カモメ科

- ・全国で見られる冬鳥。海岸、干潟、河口でも見られる。
- ・群性が強く、大群を作る習性がある

←のような大群が見られるかもしれません



【ハマシギ】

[分類]チドリ目 シギ科

- ・海岸や河口の干潟、砂浜、埋め立て地などで、くちばしを泥の中にさし込んだり、つついたりして、ゴカイや小さな貝を食べます。
- ・日本には旅鳥または冬鳥としてたくさんやってきます。



【ズグロカモメ】

[分類]チドリ目 カモメ科

- ・吉野川では冬場稀にですが、主に河口域に渡来します
- ・干潟、河口などに生息しています。主にカニ類を食べます